

4 地域リハビリテーション支援センター事業

地域リハビリテーション支援センターは、地域における障害者・高齢者等へ適切なリハビリテーションサービスを円滑に提供するための業務を全県的な立場で行っている。地域支援室では、リハビリテーション専門研修、地域リハビリテーション支援に関連する活動、県委託事業である神奈川県リハビリテーション支援センター事業を行っている。県委託事業に関してはリハビリテーション情報の提供、人材育成、関係機関の連携を推進する業務を行っている。また、高次脳機能障害支援室では「高次脳機能障害支援普及事業」の神奈川県内の支援拠点機関として支援コーディネーターと心理判定員が配置されており、高次脳機能障害者への相談支援、普及啓発活動、研修事業等を行っている。

(1) リハビリテーション専門研修

医療・保健・福祉・介護専門職を対象とした研修で、二つの県委託事業を除き 2019 年度は 26 コースの研修を実施した。受講者延数は、外部受講者 731 名、事業団職員 45 名で総受講者延数は 776 名であった。なお、10 月 12 日（土）に開催予定であった「PT・OTのための臨床動作分析」は台風 19 号の影響により 3 月 21 日（祝）に延期したが、新型コロナウイルス(COVID19)感染防止のため中止とした。この企画については、令和 2 年度に再度実施予定である。

研修アンケートでの 4 段階評価の平均は 3.88 点であった。下記の表は、県からの委託事業による研修を除いた集計である。

NO.	研修名	開催日	定員	外部 受講者数	内部 受講者数	総受講 者延数	評価/4点	
1	セラピストのためのハンドリング入門	5月11日 (土)	50名	48名	5名	53名	3.90	
2	脳血管障害の評価と治療	6月1日 (土)	24名	23名	8名	31名	3.90	
3	股関節症のリハビリテーションの実際	6月8日 (土)	24名	19名	3名	22名	3.90	
4	知的障害の方の身体機能低下への対応	6月18日 (火)	40名	41名		41名	3.70	
5	摂食嚥下障害のリハビリテーションの実際	6月26日 (水)	30名	38名	5名	43名	3.90	
6	脊髄損傷のリハビリテーションの実際 理解編	7月31日 (水)	30名	39名	7名	46名	3.81	
7	からだにやさしい介助入門1 基礎編	7月10日 (水)	30名	36名		36名	3.87	
8	PT・OTのための土曜教室 ①	7月13日 (土)	24名	24名		24名	3.98	
9	からだにやさしい介助入門2 移動編	7月24日 (水)		36名		36名	3.96	
10	からだにやさしい介助入門3 ADL編	8月6日 (火)		36名		36名	3.69	
11	PT・OTのための土曜教室 ②	8月17日 (土)		24名		24名	4.00	
12	視覚障害のある方への支援	9月10日 (火)	20名	20名	1名	21名	3.86	
13	PT・OTのための土曜教室 ③	9月14日 (土)		24名		24名	4.00	
14	住宅改造・改修セミナー	9月28日 (土)	30名	27名		27名	3.82	
15	PT・OTのための土曜教室 ④	10月5日 (土)		24名		24名	4.00	
16	褥瘡予防セミナー	10月9日 (水)	50名	55名	3名	58名	3.84	
17	(新) PT・OTのための臨床動作分析	10月12日 (土)	30名	中止				
18	排泄ケアの知識と実践	10月30日 (水)	50名	55名	1名	56名	3.81	
19	PT・OTのための土曜教室 ⑤	11月9日 (土)		20名		20名	3.83	
20	(新) 身体障がいがある方へのIT支援	11月16日 (土)	20名	3名		3名	4.00	
21	脊髄損傷のリハビリテーションの実際 実務編	11月30日 (土)	30名	31名	3名	34名	3.86	
22	障がいのある方への在宅就労支援	12月14日 (土)	30名	29名	2名	31名	3.70	
23	からだにやさしいポジショニング	12月17日 (土)	30名	30名	4名	34名	3.97	
24	車椅子シーティングの理論と実際	1月25日 (土)	30名	32名	1名	33名	3.89	
25	脳血管障害のリハビリテーションの実際 下肢装具編	2月1日 (土)	30名	13名	2名	15名	3.98	
26	(新) ロボットを活用したリハビリテーションの実際	2月15日 (土)	20名	4名		4名	3.94	
合計		開催回数	26回	622名	731名	45名	776名	3.88

(2) 地域リハビリテーション支援関連活動

ア 「かながわ地域リハビリテーション支援連絡会」 政令市のリハセンターとの連絡会

平成 24 年度より横浜市総合リハビリテーションセンター、川崎市北部リハビリテーションセンター、れいんぼう川崎、川崎市中部リハビリテーションセンター、相模原市更生相談所と情報交換等を目的に連絡会を開催している。今年度の開催日とテーマは以下の通りであった。

なお、2月に相模原市で開催予定であった会は、新型コロナウイルス（COVID19）感染防止のため中止となった。

日時	開催場所	テーマ
令和元年 7 月 17 日	横浜市総合リハビリテーションセンター	地域リハビリテーションの目指すところ (各施設の現状と課題)
令和元年 10 月 23 日	川崎市北部リハビリテーションセンター	地域リハビリテーションの目指すところ (人材育成と地域広報への課題の検討)
令和 2 年 2 月 26 日	相模原南メディカルセンター	地域リハビリテーションの目指すところ (各施設の今後の展望)

イ 地域医療介護連携会議等への参加

1) 「神奈川県小児等在宅医療推進会議」(1回)、「横須賀地域小児在宅医療連絡会」(2回)

在宅療養を行う医療依存度の高い小児に対して医療福祉教育等の関係機関が連携し小児の在宅医療を支える体制を図ることを目的とした推進会議、および横須賀市における実務担当者会議に出席した。県小児等在宅医療推進会議は神奈川リハセンターより小児科医、地域リハ支援センター所長、横須賀地域小児在宅医療連絡会には当地域リハ支援センターのソーシャルワーカーが出席した。

2) 「自立支援協議会」(県、保健福祉圏域、市町村)

- ・神奈川県障害者自立支援協議会 2回
- ・神奈川県障害保健福祉圏域事業調整会議 3回

ウ 保健福祉事務所への難病患者支援研修等の協力

県内の保健福祉事務所に対し難病支援に関する会議や研修会等に協力した。

なお、厚木保健福祉事務所大和センターの難病リハビリ相談の 2 回目(令和 2 年 3 月 5 日)は新型コロナウイルス（COVID19）感染防止のため中止となった。

依頼元	内容	協力日時
神奈川県小田原保健福祉事務所	パーキンソンリハビリ教室	8 月 29 日 9 月 26 日 10 月 31 日
神奈川県厚木保健福祉事務所大和センター	難病リハビリ相談	9 月 12 日 令和 2 年 3 月 5 日
神奈川県厚木保健福祉事務所	難病リハビリ教室	10 月 15 日
神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター	パーキンソンリハビリ教室	11 月 28 日 令和 2 年 1 月 16 日

(3) 神奈川県リハビリテーション支援センター事業（県委託事業）

ア リハビリテーションの相談対応・情報提供

1) リハビリテーション専門相談

リハビリテーション専門相談は、リハビリテーションを必要とする高齢者・障害者が住みなれた地域で自立した生活が送れるよう、当支援センターの専門スタッフが市町村及び地域のリハ関係機関と協働して総合相談・情報提供・技術支援などの支援活動を実施するものである。目的は課題の解決のみならず、相談事例を通して医療・介護・福祉の連携を図ることで、地域の状況に応じたリハシステムの構築を目指す。地域の支援者との協働は地域におけるリハに関する相談や調整を行うリハコーディネーターの人材育成にも関与するものである。相談支援の活動では制度間の枠を超えた多職種・多機関による包括的アプローチを行うことで、地域にあるリハ資源を積極的に活用し、自立支援の観点を基本にしたケアプランや個別支援計画の作成などに寄与する。

リハ専門相談対応件数	件数
電話	236
訪問	42
来所 面接	14
メール・その他	8
合計	300

障害別相談件数	件数	構成比
脳血管障害	94	31.3%
脳性麻痺	35	11.7%
神経・筋疾患	29	9.7%
骨関節疾患	28	9.3%
後天性脳損傷（CVA以外）	21	7.0%
脊髄損傷	17	5.7%
知的障害	12	4.0%
脊髄疾患	4	1.3%
内部疾患	0	0.0%
その他（切断・加齢等）	60	20.0%
合計	300	100.0%

保健福祉圏域別相談件数	件数	構成比
県央	101	33.8%
湘南西部	89	29.7%
湘南東部	28	9.3%
県西	15	5.0%
横須賀・三浦	15	5.0%
相模原市	10	3.3%
横浜市	25	8.3%
川崎市	1	0.3%
県外	16	5.3%
合計	300	100.0%

相談依頼元	相談件数	件数	構成比
本人家族		72	23.9%
訪問看護事業所		50	16.7%
障害者相談事業所		39	13.0%
病院		32	10.7%
障害者施設		26	8.7%
居宅介護支援事業所		25	8.3%
地域包括		14	4.7%
市町村		12	4.0%
保健福祉事務所		10	3.3%
教育機関		8	2.7%
高齢者施設		6	2.0%
障害者更生相談所		3	1.0%
訪問介護事業所		1	0.3%
その他		2	0.7%
合計		300	100.0%

2) 情報提供

ホームページ上で県内のリハビリテーション関係機関情報、リハビリテーション専門研修の開催案内及び募集や、当支援センターで行っている事業の情報発信を目的に広報誌「地域リハビリテーション支援センターだより」を掲載し、広く情報の提供に努めている。「地域リハビリテーション支援センターだより」にはA3 版両面で、研修や専門相談の事例紹介などを掲載した。令和元年度のホームページへのアクセス総数は45,829件であった。また、フェイスブックによる情報提供によるアクセス総数は、同期間では9,610件であった。

3) かながわりハビリテーション・ケアフォーラム

今年度は、令和2年2月22日（土）に、「安心した自分らしい暮らしの実現に向けて」をテーマに、4人の講師をお迎えし、実践的な講話をお願いしていた。内容は、地域包括ケアに関するもので、自助、互助、共助、公助の機能が充実していくこと、地域住民自身が主役であり、高齢者や障害を持たれた方も地域社会の一員として自助に努めなくてはならないことなど、リハビリテーション医療や福祉に限らず、地域社会が住民を巻き込んで包括的に取り組むことが地域リハビリテーシ

ョンを進める力となると考え企画した。

しかし、2月21日(金)に県と協議し新型コロナウイルス(COVID19)感染防止のため急遽中止した。

なお、協力依頼を承諾していただいていた、共催団体：7団体、後援団体：2団体、展示依頼団体：3団体、その他関係団体、参加予定者、講演依頼者等のご理解をいただいた。さらに開催予定当日は、2名の職員が会場で待機し対応した。

イ リハビリテーション従事者、利用者やその家族を対象とした研修

① 小田原養護学校研修

「iPad活用術『基本操作、アクセシビリティ機能、データの移し方』について」企画

日時：令和元年7月19日(金)13時半～15時半

会場：小田原養護学校

主催：小田原養護学校

神奈川県リハビリテーション支援センター

この研修は、肢体部門、知的部門の教諭を対象に、iPadに備わっているアクセシビリティ機能(Assistive Touch、アクセスガイド)について解説して頂き、実際に機器に触れながら、設定の体験学習を行い、少しでも学習場面で活用できるよう実施した。

② 横須賀市立養護学校研修

「Windowsパソコン活用術 支援教育に役立つパソコンの工夫や使用方法」

日時：令和元年8月26日(木)14時半～16時

会場：横須賀市立養護学校

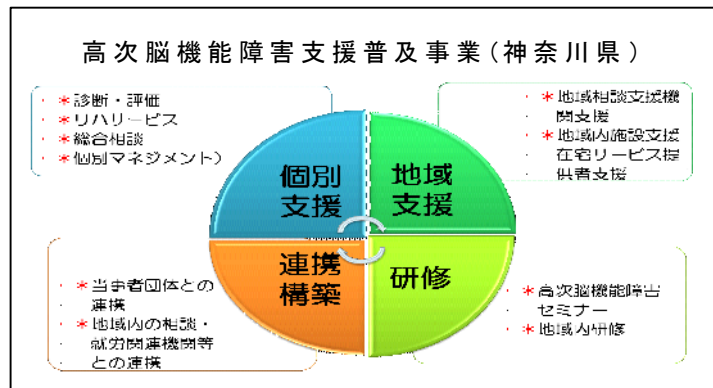
主催：横須賀市立養護学校

神奈川県リハビリテーション支援センター

この研修では、タブレットやパソコンにおける各種詳細な設定で身体機能をサポートしてくれる便利な機能について知ることで、児童に合わせて学習面で利用出来るようになることを目的に、横須賀市立養護学校、岩戸養護学校、武山養護学校と近隣の障害児のいる学校教諭、放課後デイサービスのスタッフを対象に、実施した。

(4) 高次脳機能障害支援普及事業

障害者総合支援法に基づく支援拠点機関として高次脳機能障害支援普及事業を行っている。拠点機関の支援内容の概要として、地域リハビリテーション支援センターでは、高次脳機能障害相談支援コーディネーターを3名配置し、個別支援、地域支援、研修、地域連携を柱とした事業を実施している。



ア 相談支援

1) 個別支援の状況

相談依頼元の相談件数(重複)

区分	件数	構成比
本人・家族	111	43.4%
医療機関(外来含)	73	28.5%
地域相談窓口	36	14.1%
障害者施設	9	3.5%
市町村	8	3.1%
介護保険関係機関	7	2.7%
家族会	2	0.8%
その他	10	3.9%
合計	256	100.0%

相談内容別の相談件数(重複)

区分	件数	構成比
経済・制度利用	1791	20.2%
生活課題への対応	1757	19.9%
家族支援	1348	15.3%
就労・教育等	1118	12.7%
福祉サービス・社会資源	1084	12.3%
リハ訓練(通プロ含)	895	10.1%
医療	702	8.0%
補装具	59	0.7%
福祉機器・用具	31	0.4%
医療機関紹介	19	0.2%
看護・介護方法	16	0.2%
住宅改修	3	0.0%
その他	0	0.0%
合計	8823	100.0%

障害別の相談件数

区分	件数	構成比
脳卒中	86	33.6%
成人外傷性脳損傷	71	27.7%
小児脳損傷	50	19.5%
神経難病	0	0.0%
脊損・頸損	0	0.0%
骨・関節疾患	0	0.0%
不明	3	1.2%
その他(低酸素脳症等)	46	18.0%
合計	256	100.0%

相談に対する保健福祉圏域別の件数

区分	件数	構成比
県央	103	17.8%
湘南西	84	14.5%
横浜	79	13.6%
湘南東	62	10.7%
相模原	57	9.8%
横三	49	8.5%
県西	42	7.3%
川崎	27	4.7%
県外	70	12.1%
不明	6	1.0%
合計	579	100.0%

2) 巡回相談事業

- ① 相模原（プラスかわせみ）：第1土曜日 10時から 12時
- ② チャレンジⅡ：第3水曜日 13時から 14時 30分 家族会
- ③ 小田原（おだわら障がい者総合相談センター）：第1金曜日 14時から 15時 30分
- ④ 大和（大和市障害者自立支援センター）：第3水曜日 14時から 16時
- ⑤ 伊勢原市（ふくじゅ）：第3月曜日（平成31年2月から第2金曜日） 13時 30分から 15時 30分
- ⑥ ナナの会 就労を考える会（神奈川県民サポートセンター）：年2回土曜日

イ 普及・啓発

1) 研修会の開催

研修名	対象者	開催日	開催場所
高次脳機能障害セミナー （理解編）	限定無し	8月24日（土）	県総合医療会館

2) 神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会

高次脳機能障害者に関する地域支援ネットワークの充実を図るため、神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会を開催した。

・日時：令和2年2月18日（火）15:00～17:00 ・場所：波止場会館

（委員会の構成員）

区 分	所 属
学識経験者	神奈川県保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科
県の機関	健康医療局保健医療部県立病院課、福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課 精神保健福祉センター、総合療育相談センター
国の機関	障害者職業センター
横浜市	横浜市総合リハビリテーションセンター
川崎市	高次脳機能障害地域活動支援センター
相模原市	障害政策課
当事者団体	NPO 法人脳外傷友の会ナナ
職域団体	医療ソーシャルワーカー協会、かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワ ーク
サービス提供事業所	愛名やまゆり園
リハセンター	地域リハビリテーション支援センター所長ほか4名
計	17名

ウ 研修関係事業

1) 研修会の開催

研修名	対象者	開催日	開催場所
高次脳機能障害セミナー （小児編）	医療・福祉・職業・行政等の分野で 障害福祉にかかわっている者	7月6日（土）	おださがプラザ
高次脳機能障害セミナー （実務編）	医療・福祉・職業・行政等の分野で 障害福祉にかかわっている者	11月23日（土）	厚木シティプラザ
高次脳機能障害セミナー （就労支援編）	MSW, PSW, 相談支援従事者、 ハローワーク等の職員	2月8日（土）	おだら市民交流セ ンターUMECO

2) 県内研修会への講師派遣

- a. 令和元年5月22日 平成31年度身体障害者及び知的障害者福祉担当新任職員研修
- b. 令和元年6月6日 平成31年度精神保健福祉基礎研修・後期
- c. 令和元年7月12日 片瀬地域包括支援センター 地域ケア会議
- d. 令和元年7月21日 高次脳機能障害友の会 くもりのちはれ 講習会
- e. 令和元年8月27日 大野中高齢者支援センター 地域ケア会議
- f. 令和元年9月3日 茅ヶ崎市民生委員向け講習会
- g. 令和元年9月13日 相模原市障害福祉サービス事業所職員研修
- h. 令和元年9月14日 相模原市高次脳機能障害講演会
- i. 令和元年9月27日 茅ヶ崎市地域ケア会議(楽庵)
- j. 令和2年2月20日 社会福祉法人らっく職員研修

3) 事例検討会

- a. 令和元年7月19日 ぷらすかわせみ:参加者25名(就労支援機関7名、介護保険事業所4名、障害者福祉事業所3名、相談支援専門員3名、MSW2名、OT2名、行政2名、ST1名、心理士1名)
- b. 令和元年10月9日 チャレンジII:参加者23名(介護保険事業所7名、相談支援専門員6名、障害者福祉事業所3名、MSW1名、看護師2名、ST1名、心理士1名、行政1名、社協1名)
- c. 令和2年1月17日 ぷらすかわせみ:参加者19名(就労支援機関6名、相談支援専門員4名、介護保険事業所3名、障害者福祉事業所2名、行政2名、心理士1名、MSW1名)
- d. 令和2年2月19日 チャレンジII:参加者18名(障害者福祉事業所9名、相談支援専門員7名、保健師1名、心理士1名)
- e. 令和2年3月13日 ゆんるり:参加者7名(障害者福祉事業所5名、相談支援専門員2名)
- f. 令和2年3月9日 大和市障害者自立支援センター:参加者5名(相談支援専門員2名、心理士2名、就労支援員1名) ※新型コロナウイルスの影響で書面会議にて実施

4) ネットワーク育成事業:高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会

①第1回 高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会

- ・日時:令和元年7月11日(木)10時から12時
- ・場所:横浜市総合リハビリテーションセンター 4F会議室

②第2回 高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会

- ・日時:令和2年2月21日(金)15時から17時00分
- ・場所:NPO法人中途障害者地域活動センター港北根っこの会 という

※上記で開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により書面会議へ変更して実施

エ 国との連携:全国高次脳機能障害相談支援コーディネーター会議

- ①令和元年6月26日:国立障害者リハビリテーションセンター学院
- ②令和2年2月28日:大手町サンケイプラザ ※新型コロナウイルスの影響により中止

オ その他の関連事業

1) 連携構築

- ①政令指定都市との連携

政令指定都市在住者への支援が多いことなど政令指定都市内の中心的機関との連携支援の必要性が高い状況にある。そのため、横浜市総合リハビリテーションセンター、川崎市北部リハビリテーションセンター、川崎市中部リハビリテーションセンター、れいんぼう川崎、更生相談所南部地域支援室、高次脳機能障害地域活動センター及び相模原市障害政策課、かわせみ会と定期的な情報交換会を実施した。

開催日	開催場所	参加機関
5月25日(金)	相模原市南区保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市総合リハセンター(コーディネーター) 川崎市北部リハセンター(SW、保健師) 川崎市中部リハセンター(SW、心理、行政)
12月20日(金)	川崎市北部リハセンター	<ul style="list-style-type: none"> れいんぼう川崎(SW) 更生相談所南部地域支援室(川崎市：行政) 高次脳機能障害地域活動支援センター(高津区：SW) 相模原市障害政策課 かわせみ会(相模原：相談支援専門員) 神奈川県総合リハセンター(コーディネーター) 神奈川県障害福祉課

③ 自立支援協議会との連携

高次脳機能障害者支援の広域的・専門的相談支援機関として圏域事業調整会議および障害保健福祉圏域自立支援協議会へ参加している。

○平成31年度障害保健福祉圏域事業調整会議

日時	場所	内容
6月19日	アイクロス湘南	各圏域ナビの実践状況
9月18日	アイクロス湘南	県障害福祉課より情報提供
12月4日	アイクロス湘南	研修会等
3月13日	アイクロス湘南	※3月13日は新型コロナウイルスの影響により中止

○平成31年度障害福祉圏域・地域自立支援協議会

日時	場所	内容
7月5日	葉山町福祉文化会館	圏域ネットワーク形成事業実施報告 各市町村自立支援協議会の実施状況について 地域課題の報告及び意見交換等 } 新型コロナウイルスの影響により中止 (3月23日は書面会議に変更)
7月17日	小田原合同庁舎	
7月17日	伊勢原シティプラザ	
7月31日	海老名市文化会館	
8月30日	アイクロス湘南	
10月23日	秦野市保健福祉センター	
1月16日	厚木文化会館	
2月14日	葉山町福祉文化会館	
2月28日	アイクロス湘南	
3月4日	平塚保健福祉事務所	
3月23日	小田原合同庁舎	

③ 当事者団体との連携

NPO 法人脳外傷友の会「ナナ」の協力を得て神奈川リハビリテーション病院内の協働事業室にて入院・外来利用者などを対象にピアサポート支援や本人の活動支援を行い、必要に応じて地域リハビリテーション支援センターと連携した研修や個別支援を行っている